

- 問1 約1万年以上続いた縄文時代の生活スタイルと、そこで使われた道具の関係について、正しい説明はどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 1. 大型の石造建築が造られ、それらを装飾するために精巧な土器が発達した | 2. 青銅器や鉄器が普及したことで、大規模な戦争や移動生活が繰り返された | 3. 文字が発明されたことで、法律や契約に基づいた高度な都市生活が営まれた | 4. 磨製石器や弓矢、土器などが使われ、自然環境に合わせた定住生活が行われた |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|--|
- 問2 ある中学生が地元の歴史博物館で調べた内容をまとめた報告書の中で、「市内で発掘された、表面に縄を転がしたような模様がある土器」について記述しています。一万数千年前から紀元前数世紀末で続き、このような土器を使って狩猟・採集・漁労を主とする生活が行われていた時代を何といいますか。 (2016年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 旧石器時代 | 2. 縄文時代 | 3. 古墳時代 | 4. 弥生時代 |
|----------|---------|---------|---------|
- 問3 縄文時代の人々が製作した「土偶」について、その特徴や目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 大陸から伝わった稲作技術とともに、収穫した稲の穂を摘み取るための道具として広まった。 | 2. 安産や豊作を祈るまじない、あるいは病気の治癒を願う儀式の道具として用いられた。 | 3. 武士が戦場に赴く際、勝利を祈願して寺社に奉納するための供え物として作られた。 | 4. 亡くなった有力者の権力を示すために、巨大な墓の周囲に並べる装飾として作られた。 |
|---|--|---|--|
- 問4 佐賀県の東名遺跡（ひがしみよういせき）では、約8千年前の地層から植物の繊維で編まれた国内最古級の「編みかご」が発見されました。このような発見から推測される、当時の人々の生活習慣や信仰に関する記述として正しいものを次の中から選んでください。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 自然の恵みに頼った生活を送っており、魔よけや豊かな収穫を祈るために土偶（どぐう）が作られた。 | 2. 大規模な灌漑設備を整えて稲作を行い、村同士の争いに備えて周囲に堀を巡らせた環濠集落で暮らした。 | 3. 有力な王が各地を支配しており、その権力を象徴するために巨大な前方後円墳が造られた。 | 4. 仏教の教えが広まり、国家の安泰を願って各地に国分寺や国分尼寺が建立された。 |
|---|--|--|--|
- 問5 縄文時代の遺跡から多く発見される、当時の人々が定住生活を始めたことを示す遺構について、地面を掘りくぼめた床に柱を立て、屋根をかけた住居を何と呼ぶか答えなさい。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|--------|--------|
| 1. 竪穴住居 | 2. 高床倉庫 | 3. 書院造 | 4. 寝殿造 |
|---------|---------|--------|--------|
- 問6 縄文時代の遺跡において、海岸や水辺に近い集落付近で見つかる、食べた後の貝殻や魚の骨、破損した土器などが堆積した場所を何といいますか。当時の人々の「ゴミ捨て場」としての性格を持ち、生活の痕跡（生活跡）を現代に伝えるものを選びなさい。 (2024年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-------|-------|
| 1. 環濠集落 | 2. 高床倉庫 | 3. 貝塚 | 4. 古墳 |
|---------|---------|-------|-------|
- 問7 縄文時代の遺跡から出土する、表面に縄目の文様が施されたり、大きな眼鏡のような目を持つ「遮光器土偶」などの土製品について、その当時の使われ方として最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 亡くなった豪族の墓である古墳の周囲に並べ、死者の霊を慰めるために使われた。 | 2. 食物の豊穰や安産、病気の回復などを願うための、呪術的な道具として使われた。 | 3. 大陸から伝わった仏教の教えに基づき、寺院の内部を飾るための仏像として使われた。 | 4. 稲作が普及した社会において、収穫した米を保存するための頑丈な容器として使われた。 |
|--|--|--|---|
- 問8 青森県にある三内丸山遺跡の特徴を説明した新聞記事において、この遺跡が「縄文時代の生活観を大きく変えた」とされる理由として、当時の人々の暮らしの様子を正しく説明しているものはどれか。 (2025年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 大型掘立柱建物跡や多数の竪穴住居が見つかり、長期間にわたる大規模な定住生活が行われていた。 | 2. 青銅器や鉄器などの金属器が普及し、身分の差が生まれるとともに大規模なクニ同士の争いが起きた。 | 3. 打製石器を用いてナウマン象やヘラジカなどの大型動物を追いながら、移動生活を繰り返していた。 | 4. 本格的な稲作が始まり、食料を蓄えるための高床倉庫や、周囲を堀で囲んだ環濠集落が形成された。 |
|--|---|--|--|
- 問9 約1万年前に氷期が終わり、日本列島の周辺環境が変化した際の様子について説明した文として、適切なものを選択してください。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 1. 気候が温暖になり、海面が上昇したことで日本列島は現在の姿に近づいた | 2. 大規模な地殻変動が起こり、日本列島は大陸から切り離されて島国となった | 3. 気候が温暖になり、海面が下降したことで沿岸部に広大な平野が形成された | 4. 気候が寒冷になり、海面が下降したことで日本列島はユーラシア大陸と陸続きになった |
|--------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|--|
- 問10 縄文時代に見られる「土偶」と、後の古墳時代に見られる「埴輪」を比較した説明として、正しいものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 土偶は、豊かな収穫や安産などのまじないのために縄文時代に作られたが、埴輪は古墳の主の供養や魔除けとして古墳時代に作られた。 | 2. 土偶は、大陸から伝わった金属器の影響を受けて作られたが、埴輪は日本独自の土器文化から発展した石製品である。 | 3. 土偶は、弥生時代に稲作が伝わった際に祭祀用として広まったが、埴輪は縄文時代に集落の守り神として置かれた。 | 4. 土偶は、古墳の内部に副葬品として納められたが、埴輪は住居跡から発見されることが多く、日常的な食器として使われた。 |
|--|--|---|---|
- 問11 縄文時代に作られた土偶の中には、わざと体の一部を壊した状態で発見されるものがあります。このような特徴から推測される、土偶が作られた目的として最も適切なものはどれですか。 (2023年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 病気や怪我のある部分を壊すことで、その痛みを土偶に引き受けてもらおうとする身代わりの願い。 | 2. 大陸から伝わった高度な彫刻技術を模倣しようとして、失敗したものを廃棄した残骸。 | 3. 土器を作る技術が未熟であったため、焼成の過程で自然に壊れてしまうことを前提とした観賞用。 | 4. 集落間の争いにおいて、倒した敵の姿を土偶に投影し、戦勝を記念して破壊する儀礼用。 |
|--|--|---|---|
- 問12 縄文時代において、人々が定住生活を送る中で作り出した遺物のうち、表面に縄目の文様が見られることが多く、食物を煮たり保存したりするために活用された道具の名称とその特徴として適切なものはどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------|----------------------------|-------------------------------|
| 1. 薄手で赤褐色をしており、文様が少なく実用的な弥生土器 | 2. 高温で焼かれた灰色で硬い、貯蔵用の須恵器 | 3. 厚手で黒褐色をしており、低温で焼かれた縄文土器 | 4. 古墳の頂上や周囲に並べられた、人物や馬の形をした埴輪 |
|-------------------------------|-------------------------|----------------------------|-------------------------------|
- 問13 山形県の西ノ前遺跡から出土した、その美しい造形から「縄文の女神」として国宝に指定されている土製品についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 縄文時代に作られた土偶の一種であり、当時の人々の祈りや願いが込められている。 | 2. 飛鳥時代の寺院跡から出土した仏像の原型であり、鎮護国家の思想を反映している。 | 3. 古墳時代の古墳の頂上付近から発見された埴輪であり、葬られた有力者の権威を示している。 | 4. 弥生時代の遺跡から見つかった土偶であり、大陸から伝わった稲作の成功を祈るために使われた。 |
|---|---|---|---|